



昭和電線グループ 2022年3月期 決算補足説明資料

May 12, 2022

昭和電線ホールディングス（株） 東証プライム（5805）

2022年3月期 決算総括

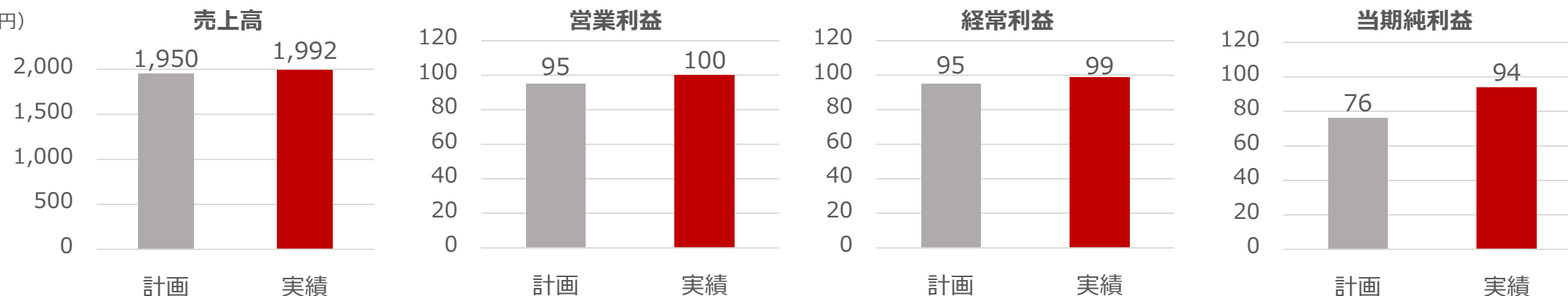
業績：原材料価格高騰等の影響があったものの前年度比で増収・増益

- ・エネルギー・インフラ事業：建設関連向けは原材料価格高騰の影響を生産の効率化や価格転嫁でカバー。電力インフラ向けは引き続き国内需要が旺盛。なお、中東電力工事案件の引当処理を実施。
- ・通信・産業用デバイス事業：産業用デバイスはサプライチェーンの混乱により一部の生産活動が停滞。通信ケーブルは建設関連向けで需要減少。海外製造移管および国内拠点再編が完了し一部は収益改善に寄与。
- ・電装・コンポーネンツ事業：第2四半期後半から自動車減産の影響が続いたものの、前年度比では自動車および電子部品向け高機能製品の需要が増加。また、銅価上昇も増収・増益要因となった。

計画達成状況（売上高/営業利益/経常利益/当期純利益）

※対11月4日発表計画

（単位：億円）



前中計「Change SWCC 2022(ローリングプラン2019)」利益目標についても前倒し達成

2022年3月期 連結損益計算書

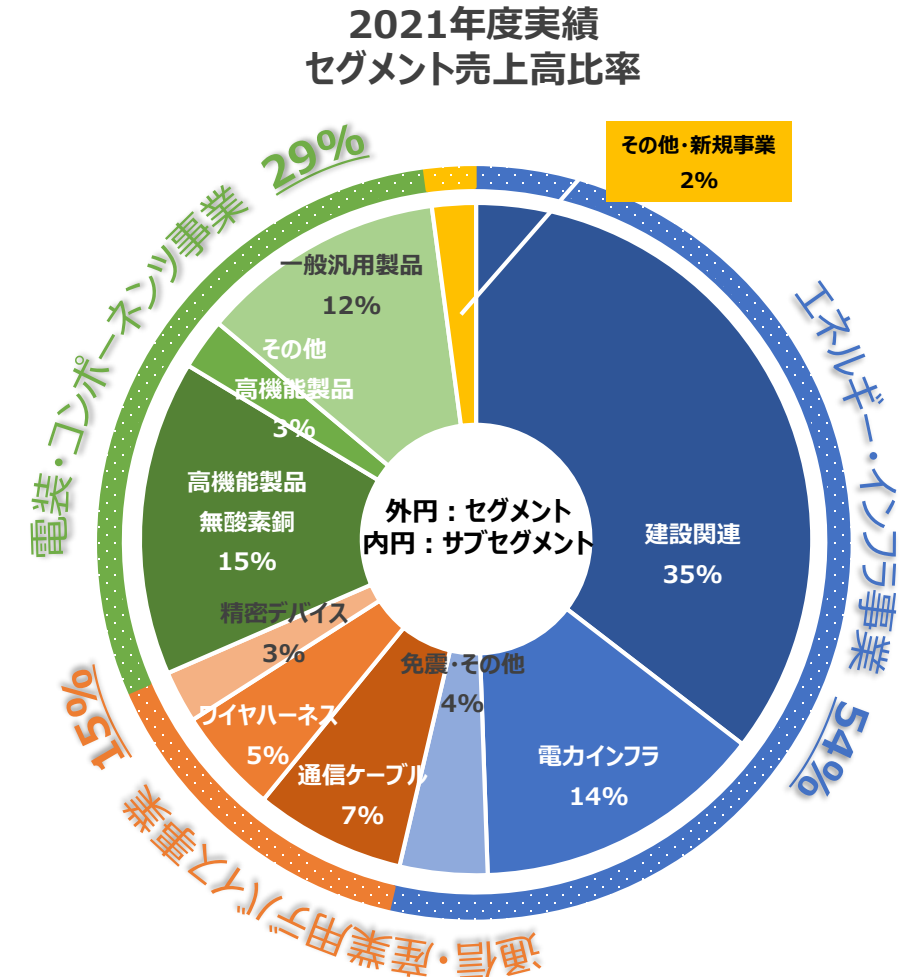
- 原材料価格高騰や物流価格高騰の影響を受けながらも業績は想定どおりに推移し、前年度比で増収・増益となった。

(単位：億円)	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	構成 %	増減額	増減率
売上高	1,711	1,617	1,992	—	+375	+23.2%
売上総利益	237	218	254	12.7%	+36	+16.5%
営業利益	86	76	100	5.0%	+24	+32.3%
経常利益	79	78	99	5.0%	+21	+27.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	55	50	過去 最高益 94	4.7%	+44	+88.3%
配当金/配当性向	15円／8%	20円／12%	50円／16%	+ 30円		—

セグメント業績 売上高構成比率

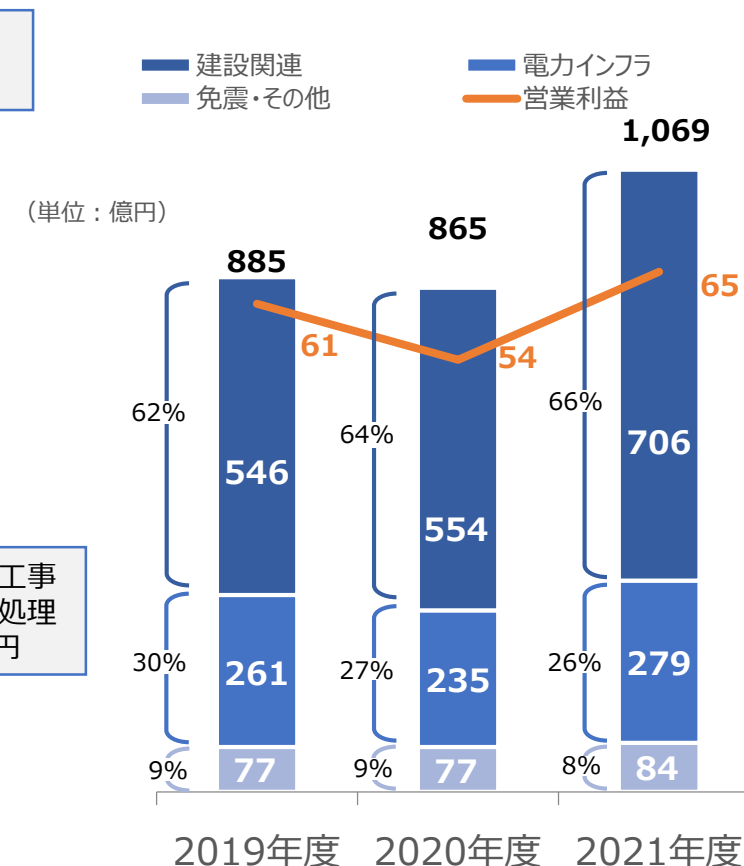
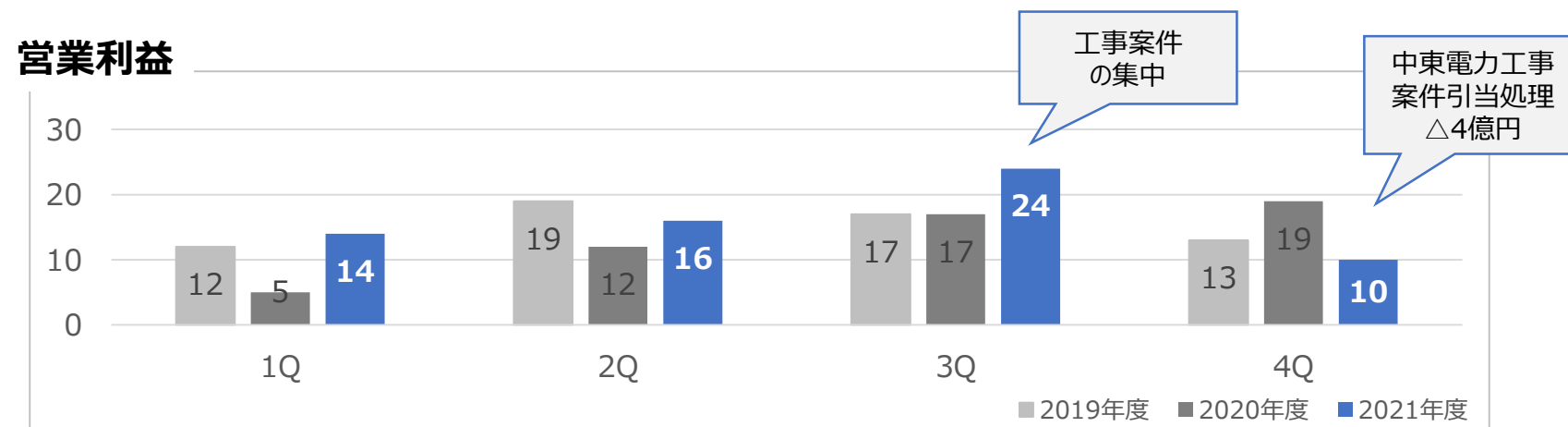
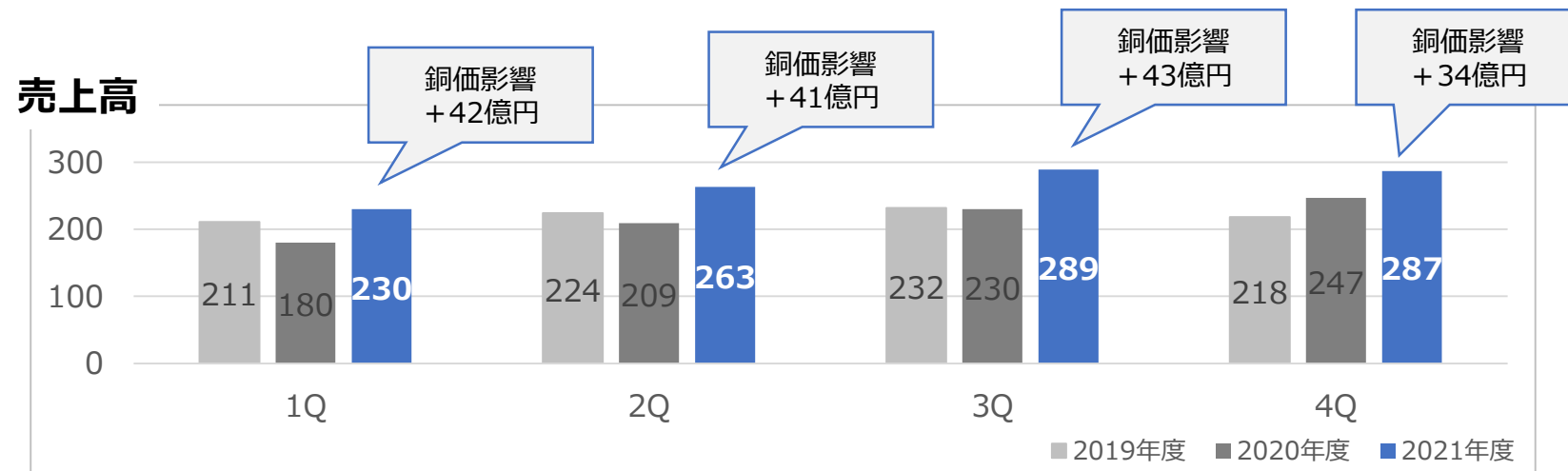
- エネルギー・インフラ事業と電装・コンポーネンツ事業は増収・増益、通信・産業用デバイス事業は増収だが、利益は横ばいとなった。

	2020年度実績		2021年度実績	
	売上高	営業利益 (利益率%)	売上高	営業利益 (利益率%)
● エネルギー・インフラ事業	865	54 (6.3%)	1,069	65 (6.0%)
● 通信・産業用デバイス事業	270	18 (6.9%)	295	18 (6.2%)
● 電装・コンポーネンツ事業	431	7 (1.7%)	586	24 (4.0%)
● その他 (内 新規事業)	52 (38)	△4 (1)	42 (31)	△6 (2)
合計	1,617	76 (4.7%)	1,992	100 (5.0%)



エネルギー・インフラ事業 業績

一部、原材料価格高騰の影響を受けたものの、建設関連・電力インフラ・免震ともに増収・増益。

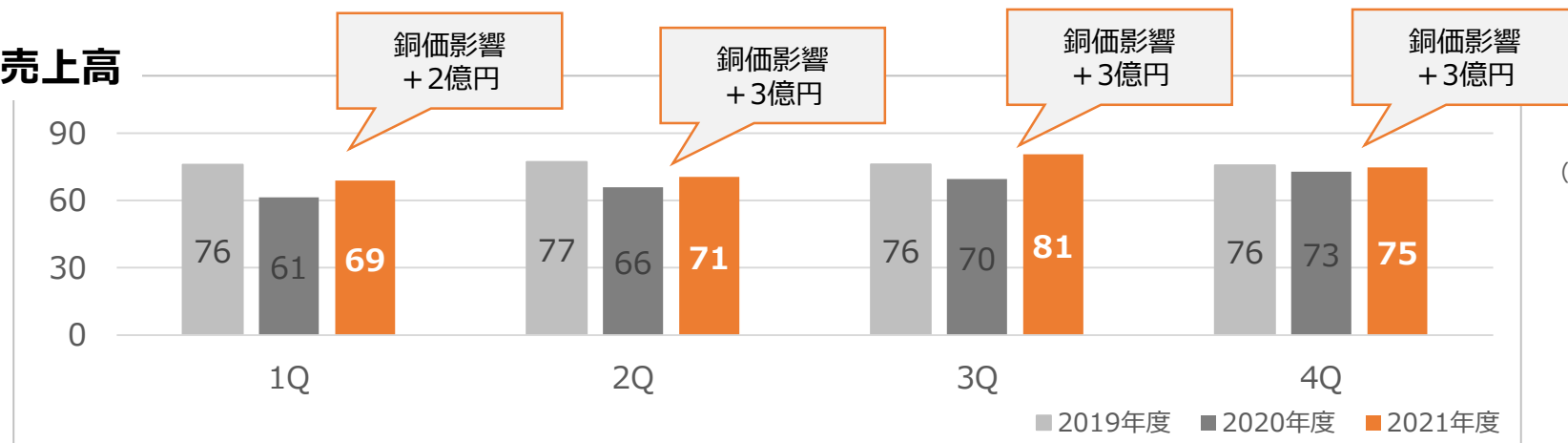


※2021年度実績のみ新会計基準を適用しております

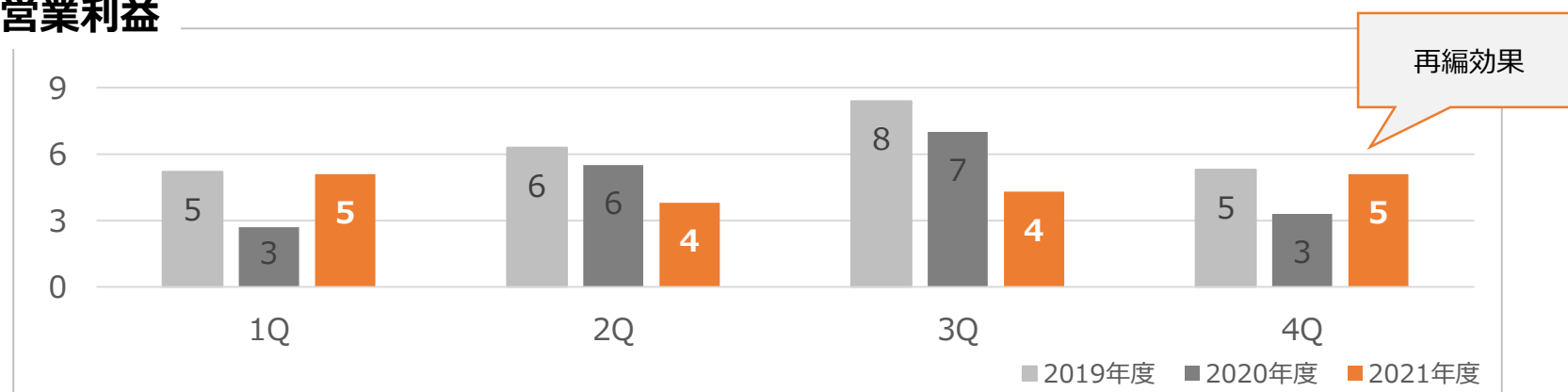
通信・産業用デバイス事業 業績

サプライチェーン混乱や原材料価格高騰影響等を受け利益横ばいとなるも、生産拠点再編が完了し一部は収益改善に寄与。

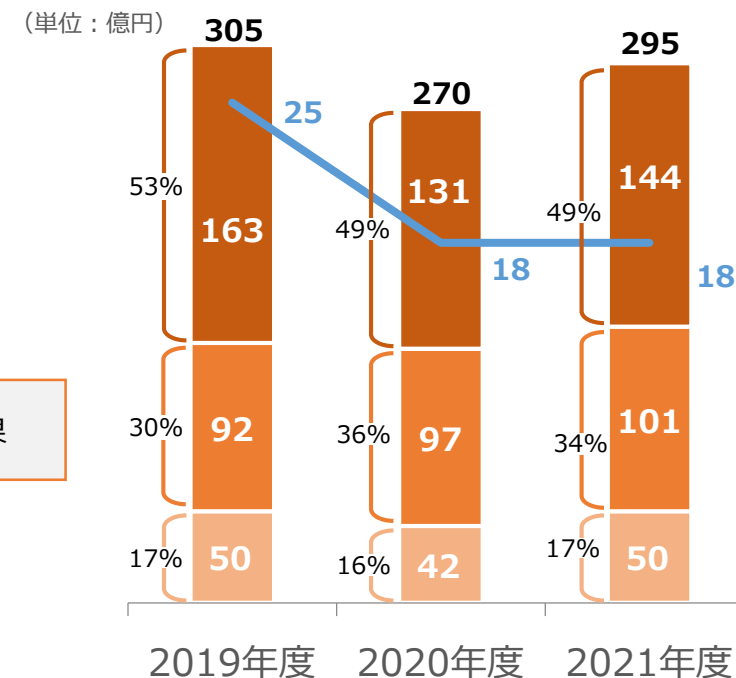
売上高



営業利益



通信ケーブル
精密デバイス
ワイヤハーネス
営業利益

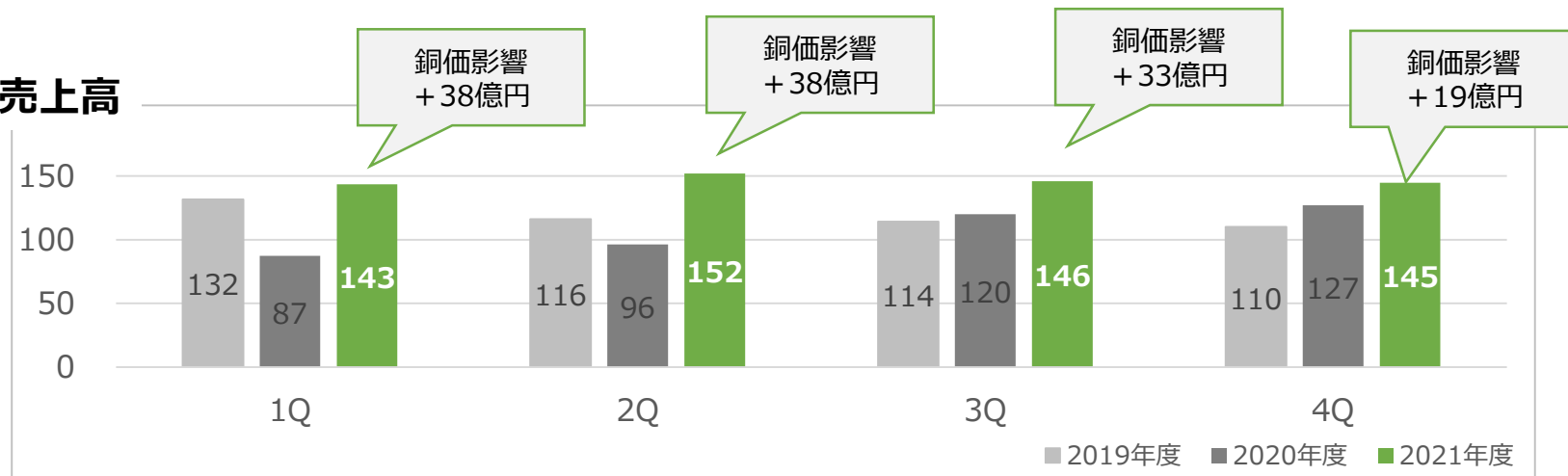


※2021年度実績のみ新会計基準を適用しております

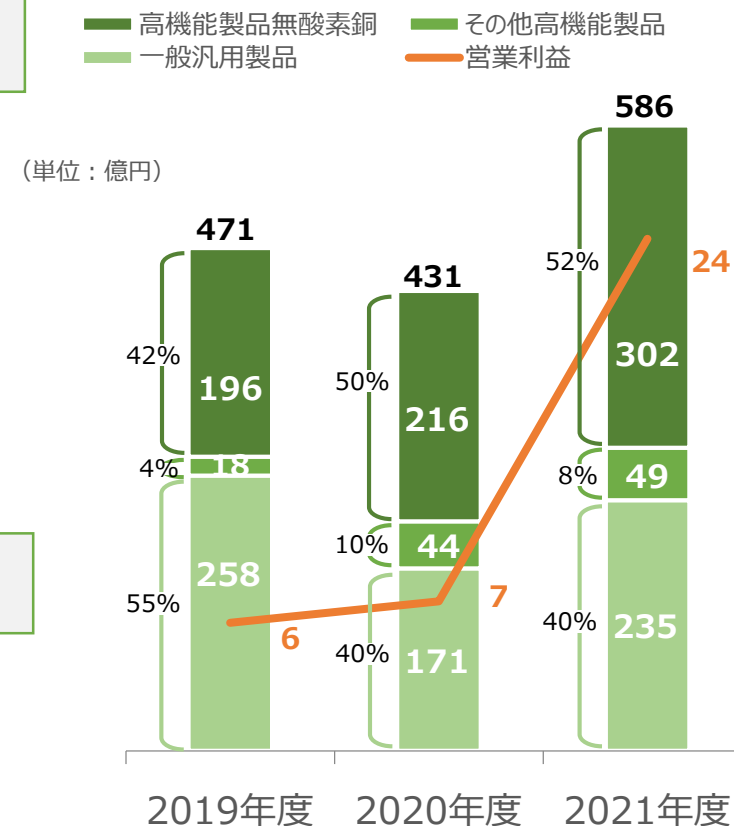
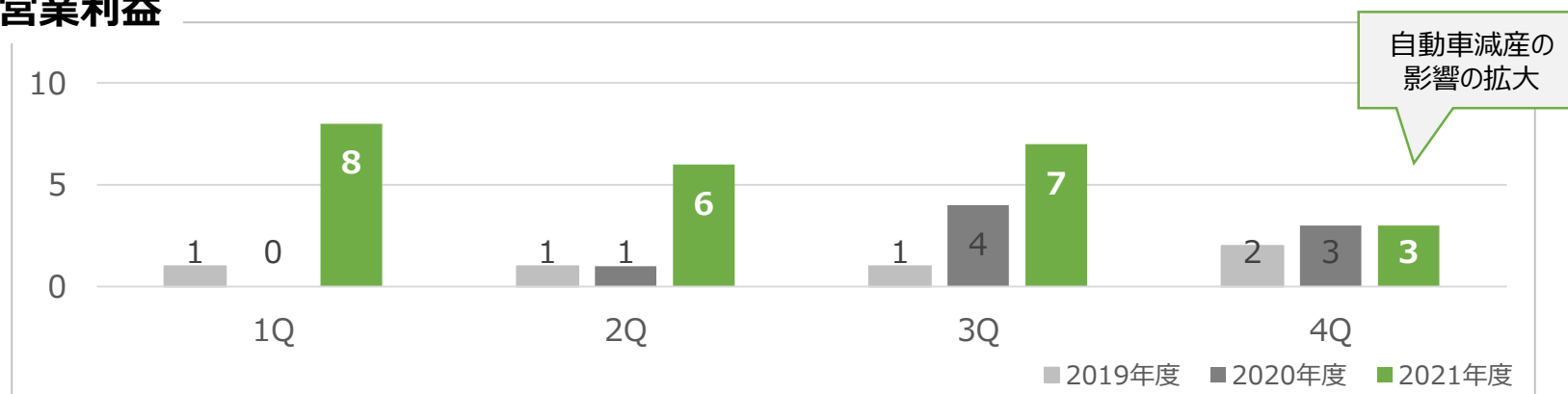
電装・コンポーネンツ事業 業績

2Q後半から自動車減産の影響が大きくなったものの、銅価上昇の影響もあり高機能製品・一般汎用製品共に増収・増益。

売上高



営業利益



※2021年度実績のみ新会計基準を適用しております

貸借対照表（前期末比較）

・自己資本比率は40%となった。

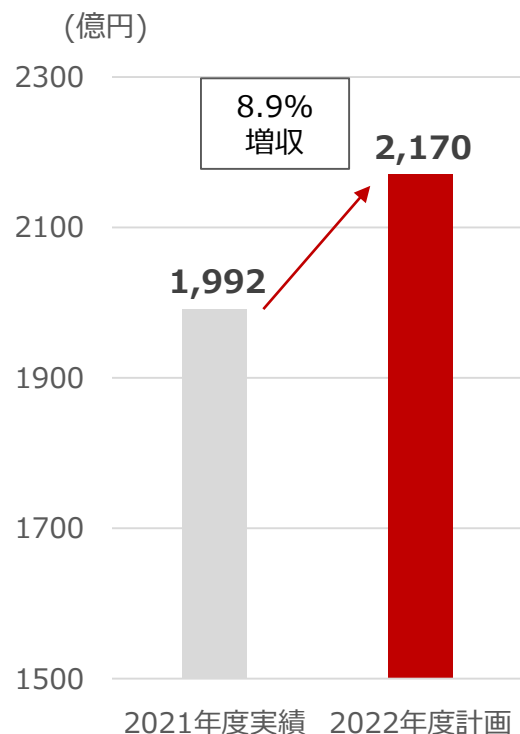
（単位：億円）

	21/3/31	22/3/31	増減
現金・預金	42	34	△8
受取手形・売掛金及び契約資産	439	527	+89
棚卸資産	215	260	+45
その他	57	66	+9
流動資産 計	753	887	+134
有形固定資産	397	414	+17
無形固定資産	14	13	△0
投資その他の資産	131	159	+28
固定資産 計	542	587	+45
資産 合計	1,295	1,474	+179

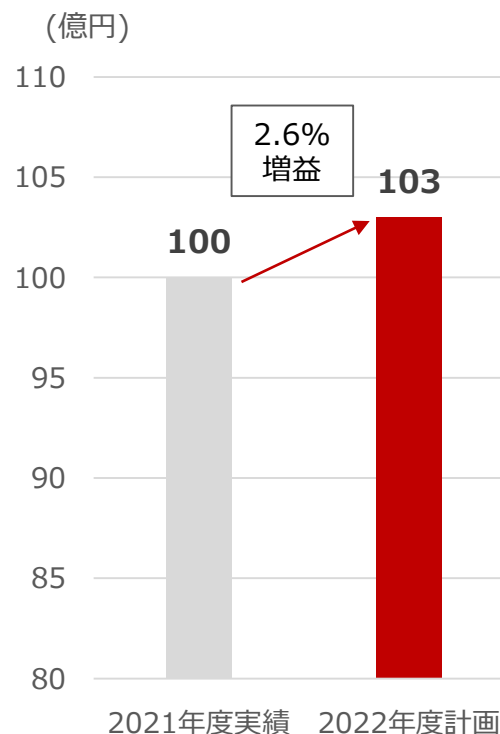
	21/3/31	22/3/31	増減
支払手形・買掛金	224	267	+43
短期借入金・社債	247	262	+16
その他	159	174	+15
流動負債 計	629	703	+74
長期借入金・社債	121	121	+0
その他	63	60	△3
固定負債 計	184	181	△3
負債 合計	813	884	+71
資本金	242	242	0
資本剰余金	57	57	+0
利益剰余金	106	183	+78
その他	77	107	+30
純資産 合計	482	589	+108
負債・純資産 合計	1,295	1,474	+179

2023年3月期 通期業績計画

売上高



営業利益



経常利益

103億円 (前年度対比4.2%増)

親会社株主に帰属する 当期純利益

75億円 (前年度対比19.8%減)

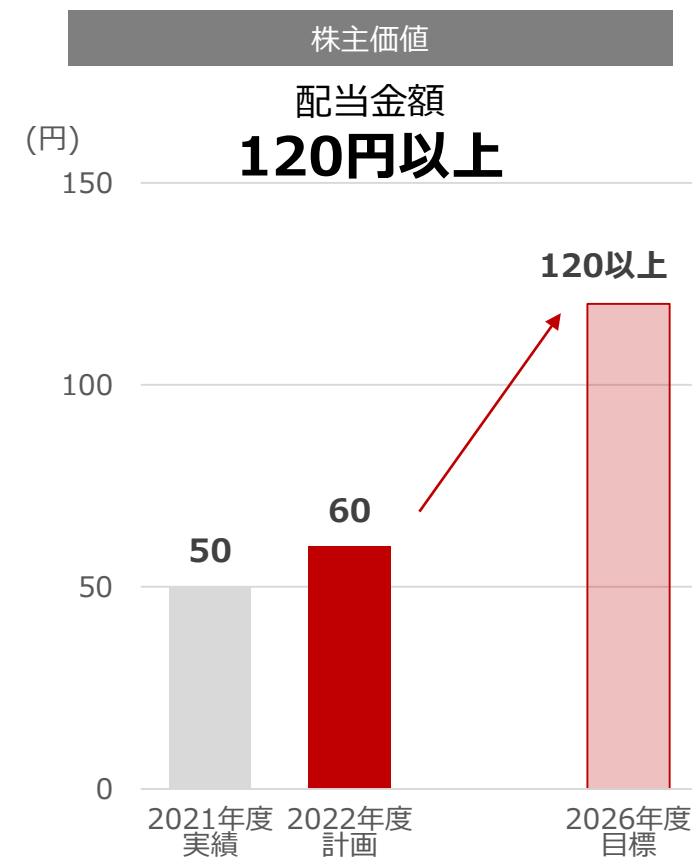
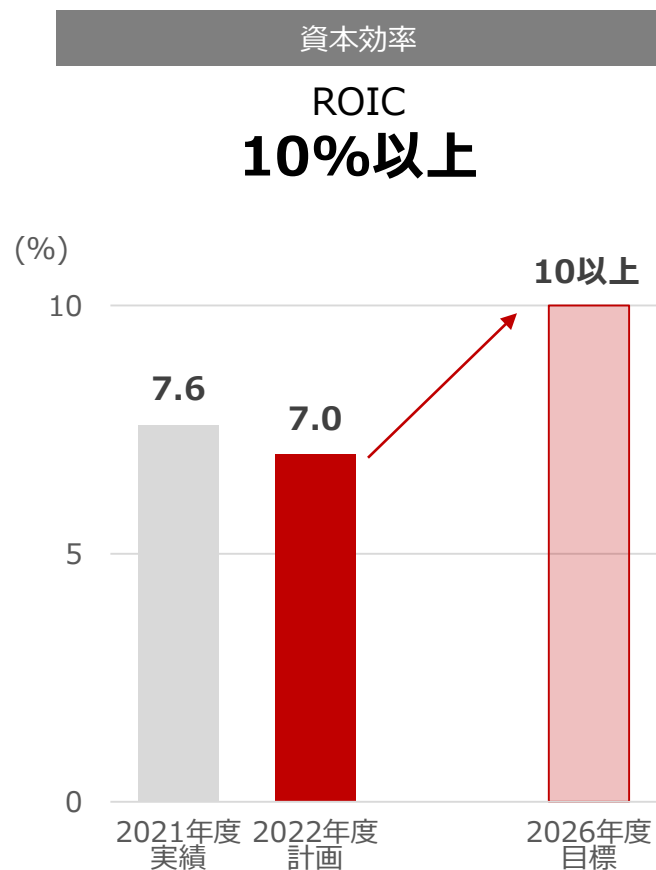
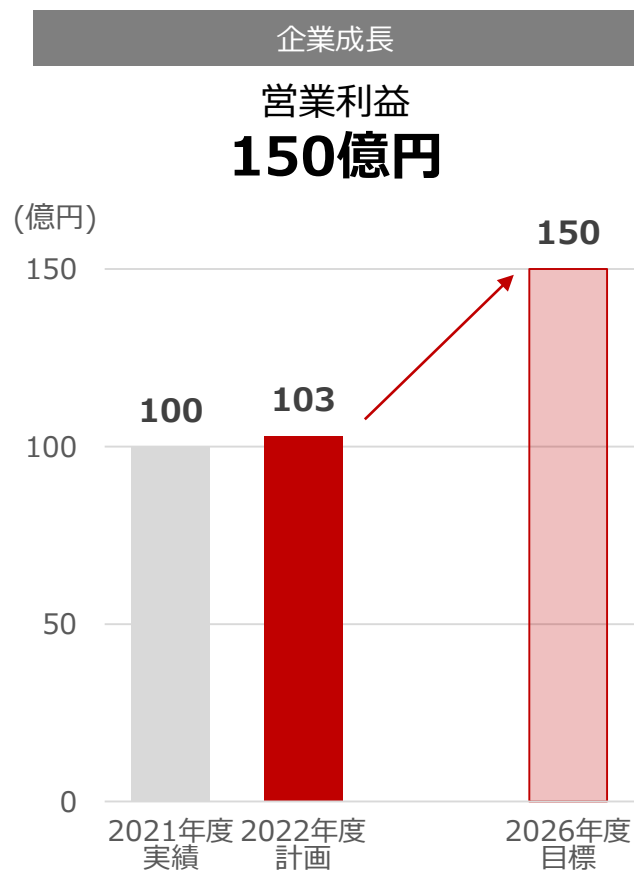
配当/配当性向

60円/24% (前年度対比10円の増配)

原材料価格のさらなる高騰やサプライチェーン混乱の影響等を織り込むものの、各種施策と構造改革の効果により増益を計画。

中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026 主要KPI

- 当社グループでは、営業利益・ROIC・配当金額を主要KPIと定め、中期経営計画を推進してまいります。





本説明資料に記載されている将来の業績予測値は、公表時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。

このため、実際の業績は、さまざまな要素により、記載された予測値と大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与えうる要素としては、経済情勢、需要動向、原材料価格・為替の変動などが含まれます。
なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

お問合せ先

昭和電線ホールディングス（株）

経営戦略企画部 戦略課

TEL：044-223-0520

E-mail：kouho@hd.swcc.co.jp

昭和電線ホールディングス（株） 東証プライム（5805）